保全協会だより

理事会通信

平成 28 年度
第 4 号
平成 28 年 7 月 1 日発行
一般社団法人茨城県環境保全協会
発行担当　広報委員会
水戸市平須町 1825-192　平須ビル 202
TEL 029-303-6007
FAX 029-303-6008
Mail　info@kankyo-ibaraki.com

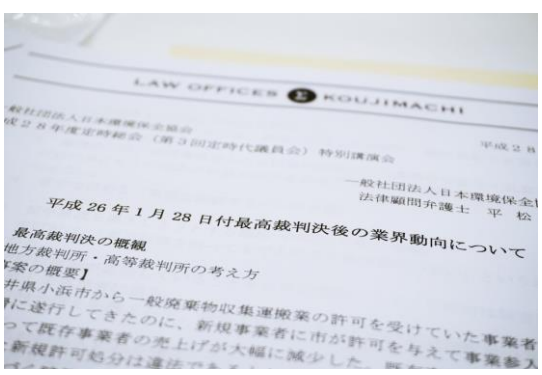
日環協平成 28 年度定時総会

6月9日（木曜日）午後1時より、東京九段のホテルグランドパレスにて（一社）日本環境保全協会の平成２８年度定時総会が開催され、当協会からは、秋山理事長をはじめ、長塚・小林・池田副理事長、早川・山村理事及び東ヶ崎事務局長、会員企業より3名の皆様が出席いたしました。

当日の議事は、第1号　平成２７年度事業報告について、第2号　平成２７年度収支決算報告について、第３号　役員選任について、　第４号　平成２８年度事業計画について（報告）、第５号　平成２８年度収支予算について（報告）、第６号　その他、となっており、詳細につきましてはここでは割愛させていただきますが、活動内容としては、環境保全議員連盟等を通じ、一層行政機関への要望活動等を強化し、一般廃棄物の適正処理を推進するということが主題となっております。

また、今年度も平成２６年１０月８日付けで環境省部長通知として発せられた「一般廃棄物処理計画を踏まえた廃棄物の処理及び清掃に関する法律の適正な運用の徹底について」をベースとして環境省を通じた地方への働きかけを継続して行っていく事等が報告されました。

当日は、７月に投票が行われる参議院議員選挙への出馬が表明されており、環境保全議員連盟会長の山東明子氏が後援する、元SPEEDの今井絵理子氏への推薦状も本人に手渡され、先日行われました選挙において、見事比例代表にて当選いたしました。


LAW OFFICES KOUJIMACHI
平成 26 年 1 月 28 日付最高裁判決後の業界動向について

総会後には法律顧問の平松和也弁護士による「平成２６年１月２８日付最高裁判所判決後の業界動向について」という講演会が開催されましたので、その内容につきましては、協会ＨＰの会員ページに掲載いたしますので、ご覧ください。

総会・講習会終了後には、環境保全議員連盟の会員を交えての懇親会が開催され、茨城県からは５区選出の衆議院議員石川昭政様が出席されました。

懇親会では、他県連との意見交換等も行い、午後５時過ぎにお開きとなりました。

当日ご参加いただきました会員企業の皆様、お疲れ様でした。

（一社）日本環境保全協会　関東地区協議会
平成２８年度通常総会に出席

６月１６日（木）に埼玉県さいたま市の浦和ワシントンホテルにて、標記総会が開催され、当協会より、秋山理事長、長塚・小林・池田副理事長、早川

理事および会員企業の皆様が出席いたしました。
通常の議案の終了後に、各県連より近況の報告がありましたので、そちらを発表順にご紹介いたします。

【栃木県環境保全協会】

栃木県においては１１条検査の受検率がダウンしてきており、浄化槽各団体で組織した、「栃木県合併浄化槽推進協議会」において、県及び市町村を交えて勉強会を開催し、担当者のレベルアップを図り、未受験者への通知等も含めて、活動を行ってまいります。

【(一社)群馬県環境保全協会】

現在群馬県は、県内の水をきれいにするため、７条、１１条検査の受検率向上に取り組んでおります。１１条検査委については昨年度末で約７０％まで向上してきておりますが、浄化槽の法定清掃率に関しては、まだ５０％程度にしか達しておりませんので、これからはこちらを大きな問題ととらえ活動を行ってまいります。具体的には、協会において県内各市町村を訪問し、浄化槽清掃率の向上、新規許可の阻止に向けて活動を行ってまいります。

【(一社)千葉県環境保全センター】

４月に行われた日中韓環境大臣会議が日本で行われた際に、浄化槽の見学を成田市内において実施いたしました。一括契約や浄化槽補助金なども含め、一般家庭の浄化槽をモデルに説明をさせていただきました。その後中国より浄化槽の発注もあったとのことです。

【(一社)茨城県環境保全協会】

茨城県においては、浄化槽の法定清掃を確実に実施するよう、現在、県及び指定検査機関である（公）茨城県水質保全協会と連携し、１１条検査の際に清掃記録票が確認できない場合には指摘をするということを確実に行っていただくよう、協議を行っております。

また、従業員のスキルアップを図る観点から、浄化槽清掃技術の研修会を実施する予定でおります。さらには作業中の事故を未然に防止するために、ごみの収集にかかわる事故について、研修等を講じていきたいと考えております。

災害時の緊急対応については茨城県と協議を行ってまいります。

【神奈川県環境整備事業協同組合】

神奈川県では会員相互の勉強会等を通じ、安全衛生や交通安全、新型コンパクト浄化槽の清掃に関する講習会を開催して行き、その際には各市町村の担当者も巻き込んでいきたいと考えております。

【(一社)東京環境保全協会】

一般廃棄物について、平成２８年度の請負金額につきましては、これまで毎年下落を続けていたものの、若干ではありますが、単価アップに転じることができました。

これに関しては、業界として辛抱強く行政と協議続けてきたことによるものであり、これを継続させるために、業界のコンプライアンス、従業員の接遇等を含め、カリキュラムを作成して研修センターて研修を行っております。

東京オリンピックに向けて、都内の環境美化を推進め、海外のお客様に東京はきれいだったという印象を持って帰っていただくよう、準備を進めております。

【三多摩清掃事業協同組合】

会員企業の中でも、各市町村より急な一般競争入への移行等の通知を受け困惑しておりますが、協として、そのような業者を救済すべく、平松弁護の講演にもあった裁判結果をもとに、各市長に訴る術を模索しておりました。そこで多摩地域選出自民党系都議会議員を対象に研修会を行い、都の担当者にも参加していただき、通達内容の徹底を各市長まで行うように要望をいたしました。

その後三多摩地区の市長会においても意見を述べる機会が与えられ、最高裁の判決について説明を行い、綿密な原価計算による適正価格での発注について説明をしてまいります。

【埼玉県一般廃棄物連合会】

埼玉県警と提携をしまして事故防止コンクールを開催することにし、１４チームの参加を集めました。パッカー車の事故が多発したため、今回のコンクールが企画されましたが、参加中８チームにおいて期間中の無事故無違反を達成でき、一定の成果が見られました。

埼玉県では、地元業者と協会とで行政訪問も行っておりますがこちらは継続して行ってまいります。また、地域貢献としてはＪＴと協賛して、清掃活動等も行っており、こちらも今後継続して行ってまいります。

６月度定例役員会の開催

６月２３日（木）水戸市平須町の協会事務局において６月度の定例役員会を開催いたしましたので、当日の議事内容等についてご報告いたします。

出席理事
秋山理事長、小林・長塚・池田副理事長、早川・犬塚・小沼・山村・岡島理事（出席理事９名）および佐藤・露崎監事
新任の岡島理事、佐藤・露崎監事を交え、新体制での役員会となりました。

協議事項

① 各委員会について
役員体制が新しくなったことに伴い、既存の委員会のメンバーにも変更が必要となり、理事長よりその案が示され、全員一致で承認されました。詳細につきましては、別紙「保全協会組織図」をご参照ください。

② 不法投棄監視パトロールについて
すでに終了いたしましたが、７月９日に実施いたしました標記行事の最終確認を行いました。当日は桜川市岩瀬庁舎に午前９時に集合し、３コースに分かれてパトロールを行い、終了後には国道５０号線の岩瀬バイパスをボランティアで清掃活動を行うこととしました。

③ 夏祭り２０１６について
毎年、８月に土浦市の霞ケ浦環境科学センターにて開催されている夏祭りに今年も８月２７日（土）に協会として参加することになりました。役員会では当日の展示内容やノベルティグッズについて協議を行いました。

④ 各種表彰について
ここ数年行っていなかった、国、県、日本環境保全協会等の団体からの表彰対象者推薦を今年度から再開することとし、推薦者はその都度役員会で協議することとなりました。

⑤ 協会だよりについて
６月号の協会だよりについて、広報委員会より案が示され、承認されました。また、協会だよりについては、当協会の活動内容を告知するために、県内各市町村へ配布を行うべきとの意見がだされ、その方法等について継続協議といたしました。

報告事項

① （一社）日本環境保全協会総会について
今月号の協会だよりでご報告の通りです。

② 関東地区協議会　平成２８年度総会について
今月号の協会だよりでご報告の通りです。

熱中症にご注意を！

季節柄、作業上の安全、交通安全のためにも、熱中症対策をしっかりお願いします！